

主題：キリストのパーソンは信者たちにとって何であるか

メッセージ 9

実際

聖書：コロサイ 2:16-18 前半、ヨハネ 14:6 前半、17、I ヨハネ 5:6、ヨハネ 16:13

- I. コロサイにおいてキリストはすべての積極的な事物の実際です。「そういうわけで、食べることと飲むことについて、あるいは祭りや新月や安息日について、だれにもあなたがたを裁かせてはなりません。これらは来たるべき事柄の影であって、その本体はキリストにあります。あなたがたをふさわしくないと行って裁く、わざとらしい謙そんや天使礼拝をする者に、あなたがたの賞をだまし取らせてはなりません」:
- A. 第 2 章 17 節の本体は、人の体のように実質です。律法の中の儀式は、人の体の影のようにキリストの影です。キリストが、福音の実質と実際です。コロサイ人への手紙は、このようなすべてを含むキリストが神のエコノミーの焦点であることを明らかにしています——1:17 前半、18 前半、3:11。
- B. 日ごとに、週ごとに、月ごとに、年ごとに、キリストはあらゆる積極的な事物の実際であり、それは、すべてを含むキリストの宇宙的な広大さを意味します:
1. 日ごとに、キリストはわたしたちの食物と飲み物であり、わたしたちを満足させ、力づけます——I コリント 10:3-4。
 2. 週ごとに、キリストはわたしたちの安息日であり、わたしたちは彼の中で完成と安息を持ちます——マタイ 11:28-29。
 3. 月ごとに、キリストはわたしたちの新月であり、暗やみの中で光による新しい開始となります——ヨハネ 1:5、8:12。
 4. 年ごとに、キリストはわたしたちの祭りであり、わたしたちの喜びと享受となります——I コリント 5:8。
- C. 拡張するキリストは、吸引力に満ちており、磁力に富んでおり、聖書の本質です——ルカ 24:44、ヨハネ 5:39-40、マタイ 1:1、参照、啓 22:21。
- D. 文脈によれば、コロサイ第 2 章 18 節の「賞」は、影の本体であるキリストを享受することです。わたしたちの賞をだまし取られるとは、キリストの主観的な享受をだまし取られることです——参照、創 15:1、ピリピ 3:8。
- E. わたしたちの必要は、主観的なキリストがわたしたちの享受となって、わたしたちの中で神聖な啓示を完成することです。もしわたしたちがキリストの経験と享受に欠けているなら、神の啓示に関しても欠けています——コロサイ 1:25-28。
- F. わたしたちは毎日何を行なおうとも、キリストがその事の実際であることを思い起こさせるべきです。もしわたしたちが日常生活の中で、キリストをすべての物質的な事物の実際とすることを訓練するなら、わたしたちの日常の歩みは

徹底的に変えられ、造り変えられ、わたしたちはキリストに満ちるでしょう——Ⅱコリント 4:16. ピリピ 1:19-21 前半。

G. わたしたちは日ごとにキリストを、わたしたちのすべての必要の実際として享受する必要があります：

1. キリストはわたしたちの息です——ヨハネ 20:22。
2. キリストはわたしたちの飲み物です—— 4:10、14. 7:37-39 前半。
3. キリストはわたしたちの食物です—— 6:35、57。
4. キリストはわたしたちの光です—— 1:4. 8:12。
5. キリストはわたしたちの衣服です——ガラテヤ 3:27。
6. キリストはわたしたちの住まいです——ヨハネ 15:5、7 前半。

II. すべてを含むキリストは、宇宙の中のすべての積極的な事物の実際です——参照、ローマ1:20. エペソ3:18. 詩歌374番：

A. 宇宙とその中の万物と人が造られたのは、キリストを描写するためでした。ですから、彼は弟子たちにご自身を啓示する時、ご自身を説明するのに用いることのできるものや人を、どのような環境の中でも容易に見いだすことができました——コロサイ 1:15-17. ヨハネ 1:51. 10:9-11. 12:24. マタイ 12:41-42。

B. 旧約は六つの主要な部類のものを予表として用いて、キリストを描写しています。すなわち、人物、動物、植物、鉱物、ささげ物、食物です：

1. 人物はキリストを予表しています。たとえば、アダム（ローマ 5:14）、メルキゼデク（ヘブル 7:1）、イサク（マタイ 1:1）、ヨナ、ソロモン（12:41-42）などです。
2. 動物はキリストを予表しています。たとえば、小羊（ヨハネ 1:29）、獅子、牛、わし（エゼキエル 1:10）、かもしか（雅 2:9）などです。
3. 植物はキリストを予表しています（彼は命の木です——創 2:9）。たとえば、ぶどうの木（ヨハネ 15:1）、りんごの木（雅 2:3）、いちじくの木、ざくろの木、オリーブの木（申 8:8）などです。木のさまざまな部分もキリストの予表です。たとえば、根、切り株、小枝、若枝、枝、実などです（イザヤ 11:1、10. 4:2. ルカ 1:42. 啓 5:5）。
4. 鉱物はキリストを予表しています。たとえば、金、銀、銅、鉄（申 8:9 後半、13）などです。またさまざまな種類の石があります。すなわち、生ける石（Ⅰペテロ 2:4）、岩（Ⅰコリント 10:4）、隅の石（マタイ 21:42）、頂石（ゼカリヤ 4:7）、土台の石、宝石（Ⅰコリント 3:11-12）などです。
5. ささげ物はキリストを予表しています。たとえば、罪のためのささげ物、違反のためのささげ物、全焼のささげ物、穀物のささげ物、平安のささげ物、揺り動かすささげ物、挙げるささげ物、注ぎのささげ物などです——レビ第1章—第7章. 出 29:26-28. 民 28:7-10. 参照、ヨハネ 4:24。
6. 食物はキリストを予表しています。たとえば、パン、ぶどう、いちじく、ざくろ、オリーブ、小麦、大麦、乳、蜜などです—— 6:35. 申 8:8-9 前半. 26:9。

C. 新約において、キリストは実際の霊であり、彼であるすべての計り知れない豊

富を、わたしたちに対して実際とならせ、神聖な実際である彼ご自身の中へとわたしたちを導き入れます——ヨハネ 14:6 前半、Ⅰヨハネ 5:6、ヨハネ 14:17、16:13。

D. すべての予表の実際を構成する要素は、その霊の中にあります。その霊は主の言葉を通して、これらすべての豊富をわたしたちの中に注入し、分与します——ピリピ 1:19、ヨハネ 6:63、コロサイ 3:16、エペソ 6:17-18、啓 2:7。

Ⅲ. すべての積極的な事物の実際であるキリストは、からだのかしらである方です。こういうわけで、かしらに結び付くとは、キリストをすべての積極的な事物の実際として享受することです——コロサイ 2:19：

A. わたしたちがすべてとして享受しているキリストは、からだのかしらですから、わたしたちは彼を享受すればするほど、さらにはからだに対する感覚を持つようになります：

1. これが示していることは、キリストを享受することは個人主義的な事ではなく、からだの事であるということです——参照、エペソ 3:8、4:15-16。

2. わたしたちはキリストを享受すればするほど、からだの他の肢体を愛するようになります——コロサイ 1:4、8。

B. キリストの頭首権は復活の中にあるので（18節）、キリストを享受することは、自然にわたしたちを復活の中へともたらし、わたしたちを天然の存在から救い出します。

C. キリストを享受することは、わたしたちを昇天の中で天へともたらしめます。わたしたちはかしらであるキリストを、わたしたちの霊の中の命を与える霊として享受することによってのみ、経験的に天にすることができます——Ⅲコリント 3:1-2、Ⅱコリント 3:17、Ⅱテモテ 4:22、ローマ 8:10、34。

D. わたしたちはキリストを享受し、かしらとしての彼に結び付く時、無限に拡張する、すべてを含むキリストの豊富を吸収します。これらの豊富は、わたしたちの中で神の増し加わりとなり、それによってからだは成長し、それ自身を建て上げます——コロサイ 2:19、7-8、エペソ 4:16。